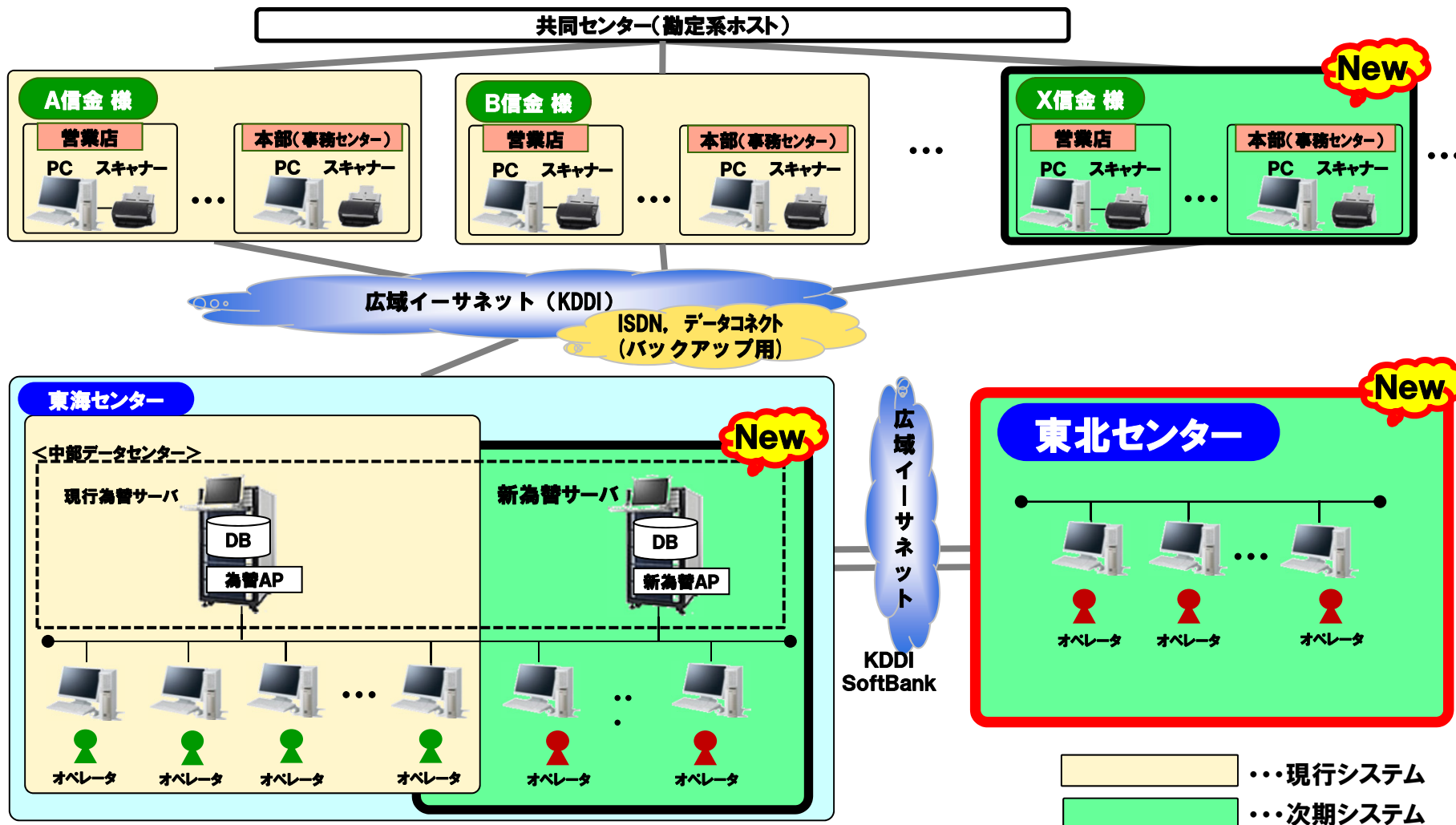


【別紙】NEC為替集中業務BPOサービスのシステム概要

各金庫(営業店)から為替伝票イメージをBOセンターに伝送。BOセンター側では伝票イメージからデータエントリ、補正・検証作業を行い、金庫経由で勘定系(しんきん共同センターホスト)に伝送する仕組み



※現行システムと次期システムはそれぞれ独立(NW、サーバ、クライアント)

【別紙】NEC為替集中業務BPOサービスの特長

- センターエントリー方式の三段階(データ補正作業2回+検証作業1回)方式の採用によりデータ精度を向上
- 金庫にて、発信に伴う役席承認が必要となる限度額の設定が可能。また、発信限度額の制限を外すことにより100%自動発信することも可能
- リモート機能によるオペレーションQ & Aおよび障害切り分けサービスの提供、金庫の立場に立った事務連絡(データ確認、返却管理、資金確定他)、運用実績に基づく事務改善提案(1回/月)および研修の実施など、きめ細かい対応を実現
- 金庫本部(事務センター)最少要員(1名)での運用が可能
(本部で検証が必要な際はパトランプで通報、役席者の常時在籍は不要)
- FISC安全対策基準に準拠するとともに、万一のサーバ障害・災害を考慮し、金庫本部からの繰り越しデータ発信も可能